

桑田次郎

短編集

サングラスをはずさないで

桑田次郎



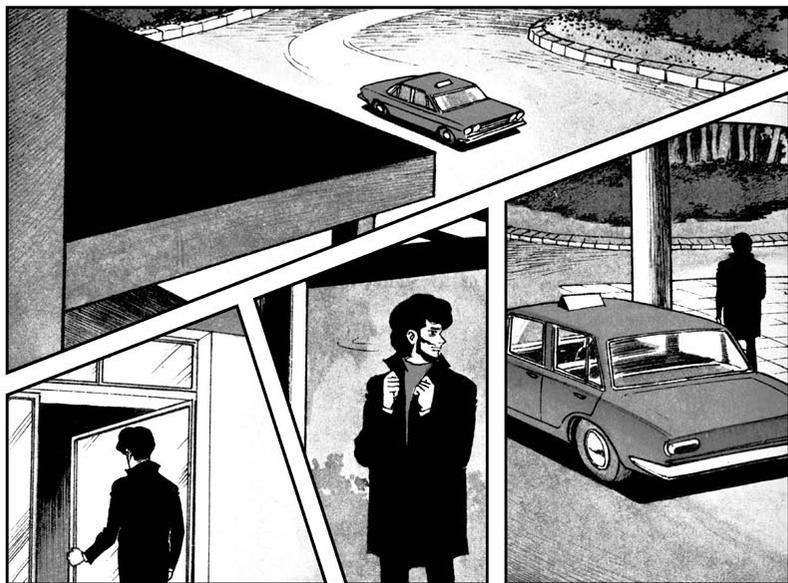
# サングラスを はずさないで

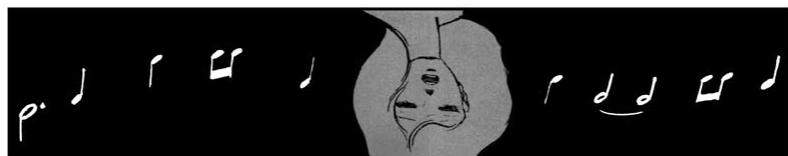
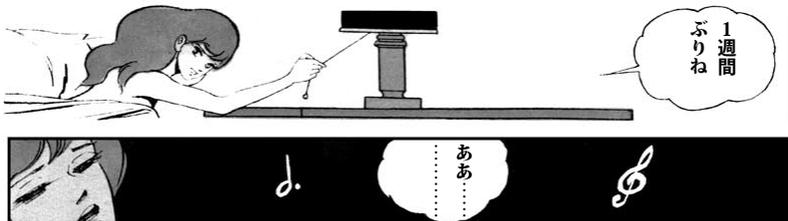
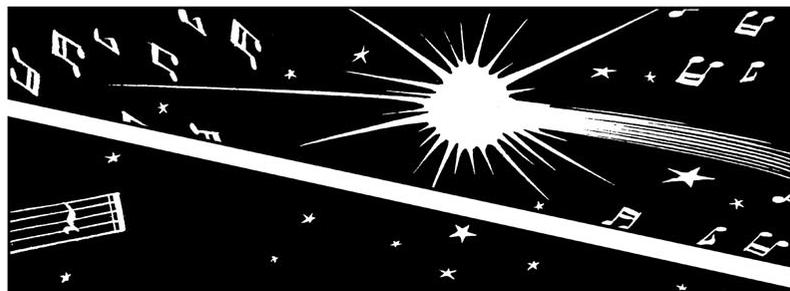


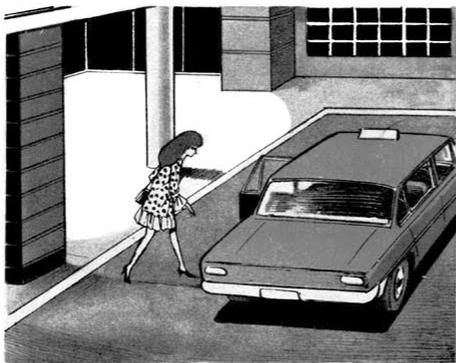
桑田次郎

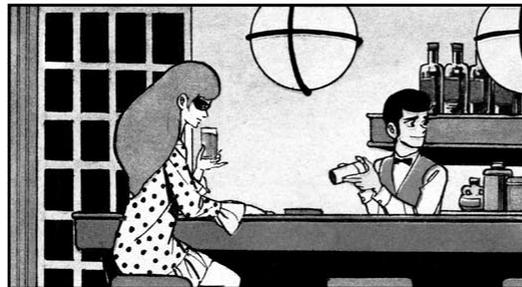
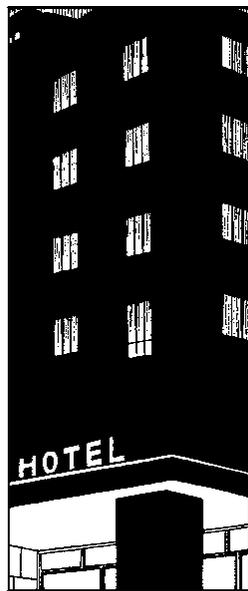
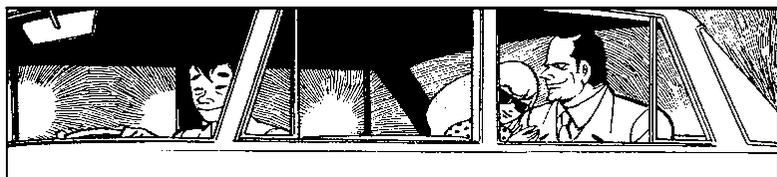
## 目次

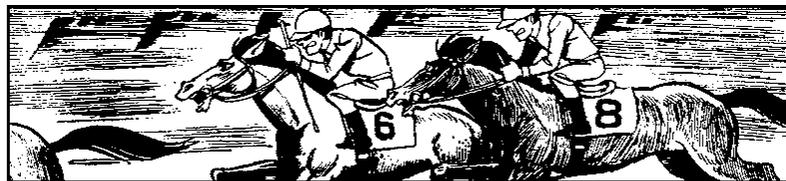
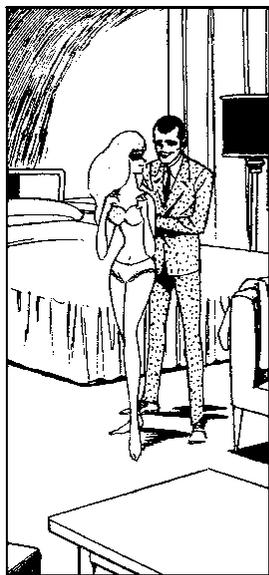
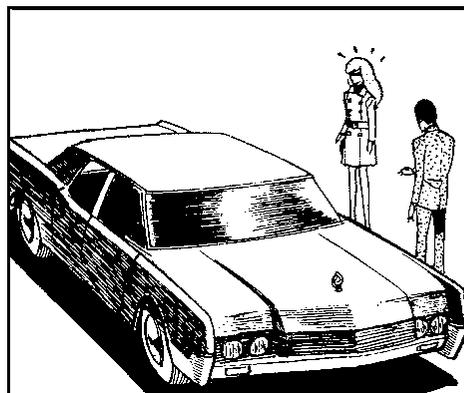
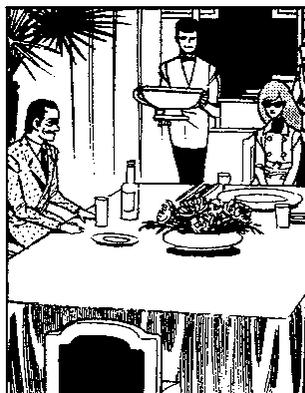
- 『サングラスをはずさないで』—— 3  
「ヤングコミック」(少年画報社) 1968年12月10日号
- 『4⇔2』—— 23  
「ヤングコミック」(少年画報社) 1968年9月10日号
- 『吸血女』—— 45  
「別冊プレイボーイクレイジー」(集英社) 1968年2号
- 『夢の中の欲望』—— 65  
「プレイボーイ」(集英社) 1968年5月28日号
- 『わたしは殺さない』—— 77  
「プレイコミック」(秋田書店) 1968年8月25日号
- 『殺しの部屋』—— 101  
「ヤングコミック」(少年画報社) 1968年6月25日号
- 『明日への悪夢』—— 112  
「ポケットパンチ oh!」(平凡出版) 1974年4月増刊号
- 『さいごの秘密兵器』—— 139  
「プレイボーイカスタム」(集英社) 1968年7号
- 『しみ』—— 151  
「女性自身」(光文社) 1969年8月増刊
- 『運命は狂わなかった』—— 167  
「別冊プレイボーイクレイジー」(集英社) 1968年3号
- 『正夢』—— 186  
「プレイコミック」(秋田書店) 1969年1月25日号
- 『焼死体』—— 207  
「プレイコミック」(秋田書店) 1968年12月10日号
- 『死刑執行期間一年』—— 229  
「プレイコミック」(秋田書店) 1968年9月25日号
- 『ミス・アイデアル』—— 259  
「ポケットパンチ oh!」(平凡出版) 1974年2月増刊号
- 『自殺のしかた教えます』—— 283  
「ビッグコミック」(小学館) 1978年5月23日増刊号













1度に  
そんな大金は  
あげられないけど  
私と逢うたびに  
少しずつでも  
都合して  
あげよう



それに  
宣伝費や  
ソテの下  
や……  
なるほど  
キビシイ  
もんだね



サングラスを  
かけたまま  
おネネ  
するの!?

そうよ  
これは  
ぜったい  
とらないで



これは  
ダメ!!



はいはい  
フクノリ  
ですが……



まあっ  
うれしい!  
まあっ  
うれしい!  
ときどき  
電話  
したまえ



かわった  
娘だね

17才位で  
競馬に夢中  
になったり……

サングラスの  
ままで  
ベットに  
入ったり……

私  
お金  
が  
いるの

歌手に  
なるため  
今勉強の  
真最中  
なのよ

でも  
レッスン料は  
かさむし……

それに  
レコードを  
吹き込んだ場合も  
最低3千枚は  
売れないと  
2度と吹き込みの  
チャンスは  
無くなるのよ



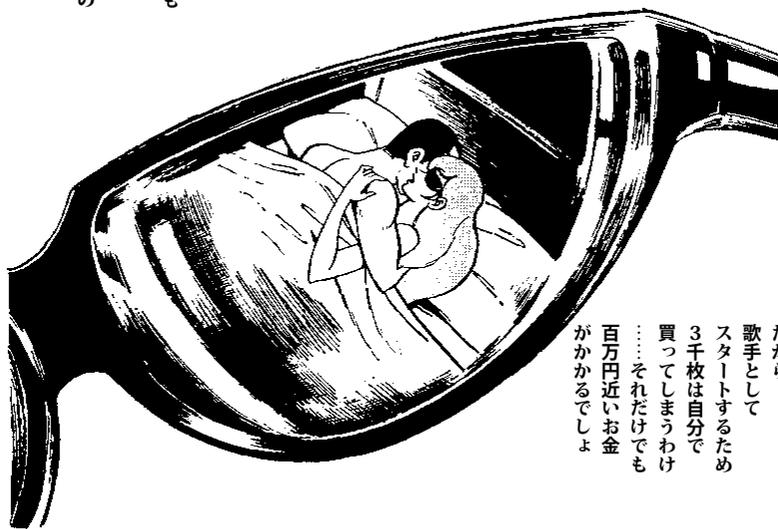
いいよ  
いいよ  
いくよ  
いくよ  
ああ  
いつもの  
ところだ



でも  
……  
そんな  
こと  
言わな  
いで



何だ君か  
……  
きのうも  
おととも  
逢った  
ばかりじゃ  
ないか



だから  
歌手として  
スタートするため  
3千枚は自分で  
買ってしまいわけ  
……それだけでも  
百万円近いお金  
がかかるでしょ